



# 豊中親和会

## 後援会だより

発行者 豊中親和会後援会  
住所 〒561-0881  
豊中市中桜塚4-8-13  
ミレ桜塚4F  
社会福祉法人豊中親和会内  
電話 06-6868-9701  
FAX 06-6868-9702  
頒価50円

社会福祉法人豊中親和会は、今年度、各事業所で支援懇話会を開催されました。その内容について『みらい』『第2みらい』管理者に説明をしていただきました。

ご協力ありがとうございました

平成27年4月1日～平成27年9月30日  
(敬称略・順不同)

**寄付金**

小北 裕一  
川合 文子  
国安 佐知

島田 勢子  
まどか

### 物品販売のご案内

下記物品は、月1～2回の“なかまの店”当番日のほか、遠山(6855-3919)でも注文をお受けします。

商品名	販売単価	商品名	販売単価
静岡産煎茶(200g)	860円	すりごま(90g)	310円
静岡産煎茶(100g)	430円	三色もろこし(150g)	310円
万能茶(400g)	510円	おいしい飴各種	170円
発芽黒豆茶ティーパック(20袋)	610円		

いつも物品販売にご協力いただき、誠にありがとうございます。  
平成27年4月1日～9月30日の上半期(物品・バザー・手作り品等)は、209,762円ありました。これも皆さまのご協力のお陰と感謝しております。会員の高齢化にともない大変になってきましたが、これからも皆さまのお力添えをよろしくお願いいたします。

更新・入会のお願い

### 後援会賛助会員募集

賛助会員  
個人年間 一口 3,000円  
団体年間 一口 10,000円  
寄付でのご協力もお願いします  
申し込み先: 豊中親和会後援会  
社会福祉法人豊中親和会内  
(TEL 06-6868-9701)  
郵便振替: 00970-2-176038

### 豊中親和会後援会だより第27号 編集後記

初めての試みとして、2事業所で支援懇話会が開催されました。辛抱強い支援提供の内情や、グループでの工夫された活動等、理解を深め信頼につながるよい機会となりました。

幼い手をつなぎながら、あちこちして、私たちは何を求めてきたのでしょうか？

やはり、子らの安心安全な「しあわせの居場所」だろうと思います。

来年も希望と笑顔がふえる年になります様、後援会にご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

豊中親和会後援会役員一同

### 「支援懇話会」を振り返って

多機能型事業所みらい  
管理者 吉田 耕治

秋本番を迎えようとする中、本事業所では、「支援懇話会」なるものを9月29日及び9月30日の2日間、両日とも午後の2時間に亘って開催しました。

聞き慣れない名称で、硬い印象を与えますが、事業所の活動や日々の支援内容などの細かな点について理解を深めていただくことはもとより、関係する皆様方と幅広い意見交換ができる機会にしようと実施したものです。

ご家族や地域の皆様はじめ法人役員や第三者委員にもご案内させていただきましたが、お蔭をもちまして、29日は11人、30日には15人の方にご参加いただきました。

施設の概況や見学する際の注意点などについて説明した後、生活介護事業の作業場見学、続いて就労B型事業の作業場見学を行いました。ご家族や地域の皆様にあっても普段通りの作業や活動を改めて見学することはそれほど多くはないので、とても喜ばれていました。

見学後、食堂で参加者の皆様と施設職員との間で意見交換を行いました。

職員の支援に関わる態度や施設の管理などについて幅広い意見を頂きました。

「支援懇話会」に対する強いイメージも抱かずに開催しましたが、参加者と話をさせていただく中で、そう悪くはない反応にホッとした次第です。

この行事は、法人の中・長期計画において、利用者の安心・安全の取組みの一つとして掲げられており、利用者が安心して支援を受けられる、またそういった支援の提供を通して、信頼される施設としてあり続けるための試みにもなっていくのではないかと考えています。

### 「支援懇話会」について

生活介護事業所第2みらい  
管理者 中村 文俊

本事業所では法人中・長期計画の初年度にあたり、実施項目である「支援懇話会」をご家族対象に所属グループ単位で7月より開催しています。

10月現在で3グループ(25名対象)が終了し、延べ18名が参加されました。

この行事は、今年度人員体制を増員(2:1)したことや、支援内容により小グループで日々の活動に取り組んでいることから、まずご家族に日々の様子を知っていただくという趣旨のもと実施したものです。

内容は給食試食会の後、各グループの職員紹介・グループ方針・活動の様子などを説明し、担当職員との意見交換を行いました。

ご家族との親睦も深まり、透明な支援に少しでも近づける機会となれば幸いです。

まだまだ課題や問題が山積していますが、動き始めた第2みらいを一層のご支援ご教示いただきますようよろしくお願いいたします。

# NEWS

11月16日(月)の理事会で、星屋好武氏が「社会福祉法人豊中親和会」理事長を退任されました。新理事長には、吉田耕治氏(「社会福祉法人豊中親和会」常務理事・多機能型事業所みらい管理者)が就任されました。

## 作品展

11月14日(土)10:00~17:00

この度、「社会福祉法人豊中親和会」が法人認可を受けて15年、第2みらい開所10年の節目を迎えました。これを機に後援会では、豊中駅前「なかまの店」において作品展を開催いたしました。

永年織りためてきた手織り、紙すき、和紙、陶芸など利用者の作品を一堂に揃え、多くの方に観ていただきたく、レイアウトにも趣向を凝らし、素敵な作品展となりました。

当日は、一日中雨の降り続くあいにくの天候でしたが、100人を超える方々がご来場くださり、利用者の心を込めた作品を観ていただくことができました。大きなベストやマフラーから小物まで様々な作品があり、観ていただくだけでなく、思いがけず百数十点もの作品を気に入っていただきお買い求めくださいました。

こつこつと制作に取り組んできた彼らにとって、大きな励みになることと心より感謝申し上げます。



会場入り口には、第2みらいの玄関で実った“ピラカンサス”を飾りました。



ホットコーヒーも喜ばれました。



## みらい

### みらい一泊旅行

大阪・和歌山方面:10月29日(木)~30日(金)

多機能型事業所みらい 管理者 吉田 耕治

一日目は日本橋でバスから降りて、雑踏の中を千日前の「なんばグランド花月」まで歩く。利用者さん待望の「吉本新喜劇」を鑑賞、出演者のギャグで笑いを満喫し、最高のリラクゼーションとなりました。

午後4時半頃、和歌の浦の双子島荘に到着。海に面した旅館で夕日が見える。班ごとに温泉を楽しんだ後、大広間で豪華な夕食を頂く。恒例のビンゴ大会やカラオケ、そして班ごとの出し物を披露し合うなど、大いにはしゃいだ夜となりました。

二日目、和歌山マリーナシティへ。グループごとに黒潮市場でマグロの解体ショーを見たり、土産物を買ったりしてゆったりした時間を過ごす。昼食の後は「みかん狩り」に挑戦。食べ放題のみかんを十分に味わいました。

あっという間の一泊二日でしたが、みんなそれぞれに楽しい思い出づくりができたことと思います。



## 第2みらい

### 楽しかった一泊旅行

生活介護事業所 第2みらい 主任 田村 良子

10月3日(木)~4日(金)、神戸方面へ一泊旅行に行ってきました。

今回は車両毎で行先を決め、それぞれのペースやそれぞれのお好きな事を楽しめるような内容にしました。

初日は味覚狩り・水族館・動物園・ハーバーランド・青少年科学館など。

あいにく雨が降ってしまいましたが、そこはいつもと違うおでかけ。傘をさしたりレインコートを着用しながら、それぞれに楽しまれました。

ホテルはいつも利用している『しあわせの村』。いつも利用しているだけに、みなさんも安心してゆったり宿泊。

一泊旅行は日頃の行事より、楽しい分、疲れも大きいので、慣れたところでの宿泊はのんびりできた事と思います。

2日目は晴天にも恵まれ、公園やハーバーランドなどで思い思いに過ごしました。散策や食事、買い物とみなさんの笑顔が輝いていました。

毎年の行事という事もあり、以前に比べ利用者みなさんも見通しを持ってゆったり過ごす事ができたように思います。

そしてみなさんの笑顔がとても印象的な一泊旅行になりました。

